

すこやかライフ

保健センター(〒564・0072出口町19・2☎6339・1212☎6339・7075)
保健医療室(〒564・0072出口町19・3保健所内☎6339・2225☎6339・2058)
地域保健課(〒564・0072出口町19・3保健所内☎6339・2227☎6339・2058)
国民健康保険課(☎6384・1239☎6368・7347)
口腔ケアセンター(〒565・0862津雲台1・2・1☎6155・8020☎6873・3030)



保健所のホームページ



保健センターのホームページ

▶新型コロナウイルス感染症の影響で掲載内容が中止・延期・変更になる場合があります
イベント等の開催の有無は市ホームページが各室課への問い合わせなどで確認してください

その他の検査・健診

在宅要介護者・児訪問歯科健診
年1回、自宅で歯科健康診査を行います。**☎**要介護者・児で通院ができない人。**☎**電話かファックスで吹田市歯科医師会(☎63389・68881☎63389・3338)へ。**☎**保健センター。
HIV・性感染症検査
匿名可。診断書は発行しません。**☎**11月5日(金)、19日(金)午前9時30分～11時30分。1人20分。結果は検査日の1週間後。**☎**保健所。**☎**各先着7人。**☎**地域保健課へ。

国保健康診査(特定健診)
身体測定、尿検査、血液検査など。**☎**40～74歳の吹田市国民健康保険加入者。対象者には、誕生月の前月末に受診票を送付。誕生月かその翌月に受診できない場合や、今年4月2日以降の加入者は国民健康保険課へ問い合わせください。国保以外の保険の加入者は、加入している健康保険の保険者に問い合わせてください。

相談

健康相談 面談は予約制。**☎**月～金曜日。祝・休日、年末年始は除く。**☎**保健センター、同

各種健(検)診 加入している公的医療保険の種類に関係なく受診可。誕生月かその翌月の受診を推奨。65歳以上は無料。64歳以下で吹田市国民健康保険の加入者は国民健康保険課へ、市民税非課税・生活保護世帯は検診の2週間前までに保健センターへ申請すれば、いずれも無料。**☎**保健センター。

健診	内容	費用
30歳代健診	血圧測定、尿検査、血液検査など。30～39歳。	無料
成人歯科健診	☎☎☎ 口腔内検査、歯面清掃など。30～74歳。障がいのある15～74歳の人は通年受診可。	
胃がん検診 ※1	胃内視鏡検査 ※2。50歳以上で今年偶数年齢になる人。	2000円
大腸がん検診	便潜血反応検査。40歳以上。	300円
肺がん検診 ※3	X線検査。40歳以上。問診の結果、必要な人のみ☎☎☎検査。50歳以上。別途500円。	400円
子宮がん検診	☎☎☎ 頸部細胞診。20歳以上の女性で、今年偶数年齢になる人。問診の結果、必要な人のみ☎☎☎細胞診。別途500円。	500円
乳がん検診	マンモグラフィと視触診。40歳以上の女性で、今年偶数年齢になる人。	1000円
前立腺がん検診	血液検査。50歳以上の男性。	700円
結核検診 ※3	X線検査。65歳以上。	無料
B・C型肝炎検診	血液検査。20歳以上で、B・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない人。	
骨粗しょう症検診	骨量測定。20～70歳で年齢の下1桁目の数字が今年0か5になる人。	1000円
聴力検診	6周波の聴力検査。今年50・55・60・65・70歳になる人。	500円

☎☎直接、協力医療機関へ。協力医療機関は市報10月号と同時配布した「各種健診・検診ガイド」と保健センターホームページに掲載しています。

集団検診	内容	日時	備考
胃がん検診 ※1	X線検査。50歳以上。1000円。昨年胃内視鏡検査を受けていない人。	☎(1)12月3日(金)、(2)12月7日(火)、(3)12月15日(水)	午前9時～11時。 ☎ 保健センター。 ☎ か、検診名、希望日、住所、名前、性別、生年月日、年齢、電話番号を郵送かファックスで保健センターへ。(1)11月19日(金)、(2)11月24日(水)、(3)12月1日(水)必着。多数の場合は日程を振り替えることがあります。詳しい案内は検診日の約2週間前に送ります。
大腸がん検診	便潜血反応検査。40歳以上。300円。		
肺がん検診 ※3	X線検査。40歳以上。400円。☎☎☎検査は実施していません。 ※4	☎(2)12月7日(火)、(3)12月15日(水)	

- ※1 どちらかを選んで受診してください。
- ※2 のど、鼻腔への局所麻酔以外の痛み止めや、鎮静薬は使用できません。
- ※3 65歳以上の人はいずれかを選んで受診してください。また、血痰のある人は検診の対象外です。速やかに医療機関を受診してください。
- ※4 50歳以上で、喫煙指数(1日の平均喫煙本数×喫煙継続年数)が600以上の人は、☎☎☎検査の対象となります。市内の協力医療機関で実施する肺がん検診を受診してください。



☎☎☎はこちら

このころの健康相談 保健所。☎地域保健課。医療相談 医療機関に関する相談や苦情などに応じます。**☎**保健所。☎保健医療室。

くらしの情報

アルコール関連問題啓発週間
11月10日(水)～16日(火)は同啓発週間です。飲酒を繰り返すことにより、アルコール依存症に陥ってしまう場合もあります。依存症はさまざまな助けや理解により、回復することが可能です。まずは保健所の「このころの健康相談」へ。土・日曜日は、おおさか依存症士日ホットライン(☎0570・061・999)午後1時～5時)へ。☎地域保健課。

口腔ケアセンターの催し
障がい者(児)のお口のケアとリハビリテーション。歯科医師による口腔の健康度チェックと口腔ケア指導。**☎**12月16日(木)午後1時30分～3時30分。**☎**会場へ来所できる人。難病や脳梗塞後遺症がある人も可。**☎**先着10人。**☎**と年齢を11月1日(月)から電話かファックスで同センターへ。

ドクターメモ

RSウイルスなどのウイルス感染症について

熱・せき・鼻水などの症状を出す風邪のほとんどがウイルス感染症です。コロナが一躍有名になりましたが、ウイルスにはインフルエンザや麻疹などさまざまな種類があります。昨今の感染対策でウイルス感染症の発生数は大幅に減少していますが、コロナ以外に今年大流行しているのがRSウイルス(RSV: respiratory syncytial virus)です。RSウイルスに初めて感染すると高熱が3、4日続き、ひどいせきと多量の鼻水が数日間続いて1週間程度でようやく治まります。世界中で、ほぼ100%の子供が生後2歳までに少なくとも1回は感染していると言われています。新生児や乳児が感染すると細気管支炎・肺炎から呼吸不全に陥り、人工呼吸管理が必要になるほど重症化することがあり、小児科医にとっては手ごわい感染症のひとつです。

抗体療法がありますが、高価なために特に重症化しやすい早産児や先天性の心臓・呼吸器疾患のある新生児に限って予防投薬が行われています。そのほかに特別な治療法はなく、対症療法が中心で、ワクチンはまだありません。

この冬はコロナのほかにも、RSやインフルエンザなど各種感染症の流行が危惧されるので、感染対策を徹底しましょう。また、ワクチンは自身の感染予防や重症化予防だけでなく周囲の人への感染拡大防止効果があります。可能な限りのワクチン接種をお願いします。

吹田市医師会 高木 信明